

子育て支援者会場 ほっこりんこ

ほっこりんこってどんなところ？

—地域の方が親子で楽しめる場所

保護者とお子さんが一緒に遊びながら、保護者もおしゃべりをしたり、ほっこりできたりする空間です。子育て支援者がいて、子育てのちょっとした相談もできます。

週に一回午前中、区内15カ所で行っています。



藤が丘地区センターのほっこりんこに行ってみました。

藤が丘地区センターは毎週木曜日10～12時に開催しています。（会場により、曜日や時間が異なります。）

現在の定員は10組で、定員を超えてしまうことはあまりないそう。もし超えてしまった場合は早い時間に来ている方が帰られるタイミングで次の方が入れられるようにして、できるだけみんなが楽しめるようにしているそうです。



—子育て支援者さんにお話を聞いてみました。

ほっこりんこは安心して過ごせる場所になるように意識をしています。初めてきた方には緊張をほぐして、お話を聞いたり、同じくらいの月齢のお子さんの保護者の方同士を繋げたりできるようにしています。

悩みを持って来る方、子どもの遊び場を探して来る方、保護者の気分転換として来る方。それぞれの目的にあった使い方をしてもらいたいな、と考えています。

保護者の悩みもそれぞれで、離乳食、卒乳、夜泣き、発達、時には夫婦間のことなど様々です。

悩みを相談されたときは正解を伝えるというより、保護者の気持ちを受け止めることを大事にしています。

「夜泣き辛いよね」という悩みを持ったお母さん同士が「うちだけじゃないんだ」と気持ちが楽になったら、と思っています。



—実際に来ている方にインタビューしました。

●はじめて来た時はどうでしたか？

- ・どんなところかイメージが湧かなくて緊張していたけれど、子育て支援者さんがすごく良い人で、安心して入っていけました。
- ・母子訪問でほっこりんこのことを知り、3ヶ月で初めてきました。まだ寝っ転がっているだけで何もやることなくすぐ帰ることになるかと思っていたのですが、あたたかく迎え入れてくださってお話できるのも、意外と長くいられました。
- ・ずっとほっこりんこというものは知っていたのに、デビューは2歳4ヶ月。思ったよりアットホームでした。



●ほっこりんこに行ってみてどうでしたか？

- ・以前住んでいたところは毎日開催していて、たまに行くとおウエイな感じがあったのですが、週に一回というのがちょうど良い距離感で話せて良かったです。
- ・ラフルよりもっと近所の情報を知れるので嬉しいです。引っ越してきて間もないので近所のベビーカーで行けるお出かけスポットや保育園などの情報交換ができて嬉しいです。
- ・子育て支援者さんが優しくて保護者同士を繋げてくださるのがありがたいです。



ほっこりんこに行ってみよう！

例) 藤が丘地区センター内ほっこりんこ



藤が丘地区センターのプレイルームが、この日はほっこりんこの会場。



入口で靴をぬぎます。



ビンテージ感のあるおもちゃ！



保護者にとっても憩いの場

※大型のおもちゃはプレイルームの常設で、いつでも遊べます！



思い思いの遊びを十分に楽しめます♪



子育て支援情報も充実！